

二地域居住で佐渡で豊かに「暮らし」「働く」



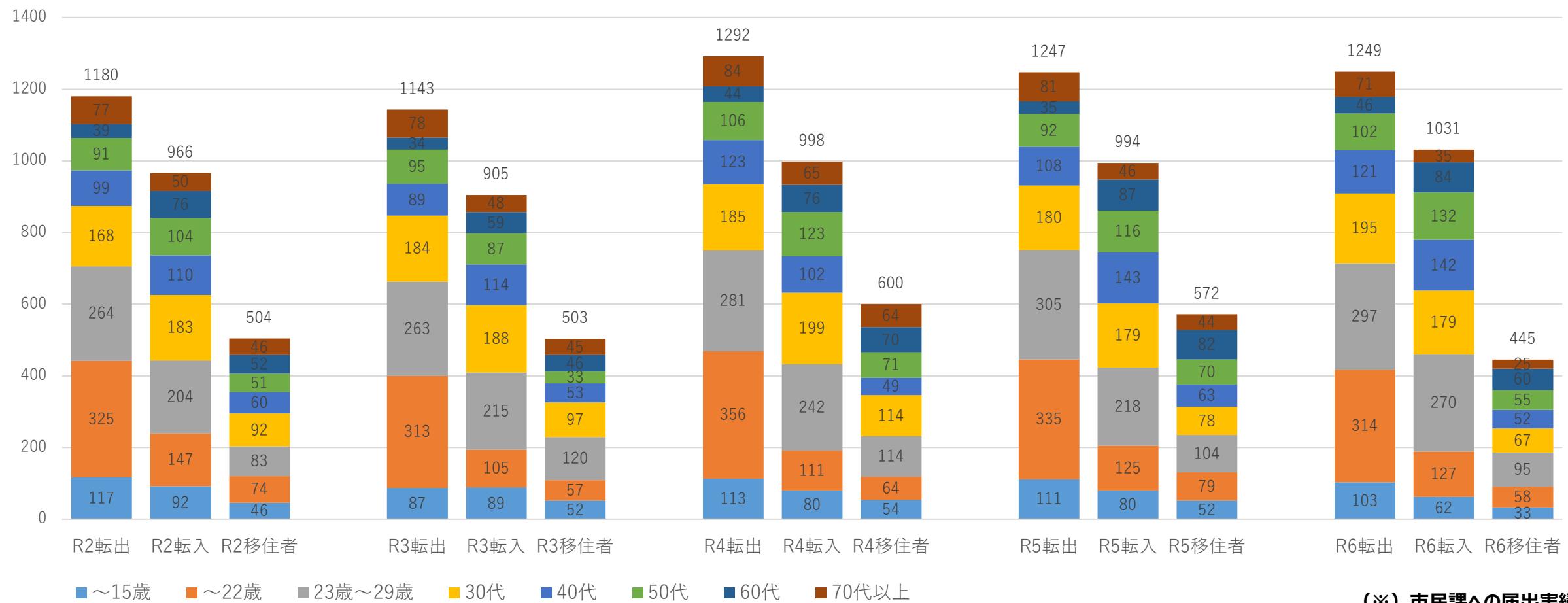
地域力の強化に向けた全国市町村長サミット2025in秋田
第一分科会：二地域居住・関係人口
令和7年10月27日（月）

佐渡市長 渡辺 龍五

佐渡市における社会動態について

- 転入者の中のうち移住者は令和4年度の**600名**をピークに令和6年度には**445名**と減少した。
- Uターン者は令和5年度まで増加し、令和6年度に初めて▲6%と減少したが、Iターン者は▲41%と大きく減少。
- 移住3年後の定着率は67%となり、再転出の約70%はIターン者となっている。

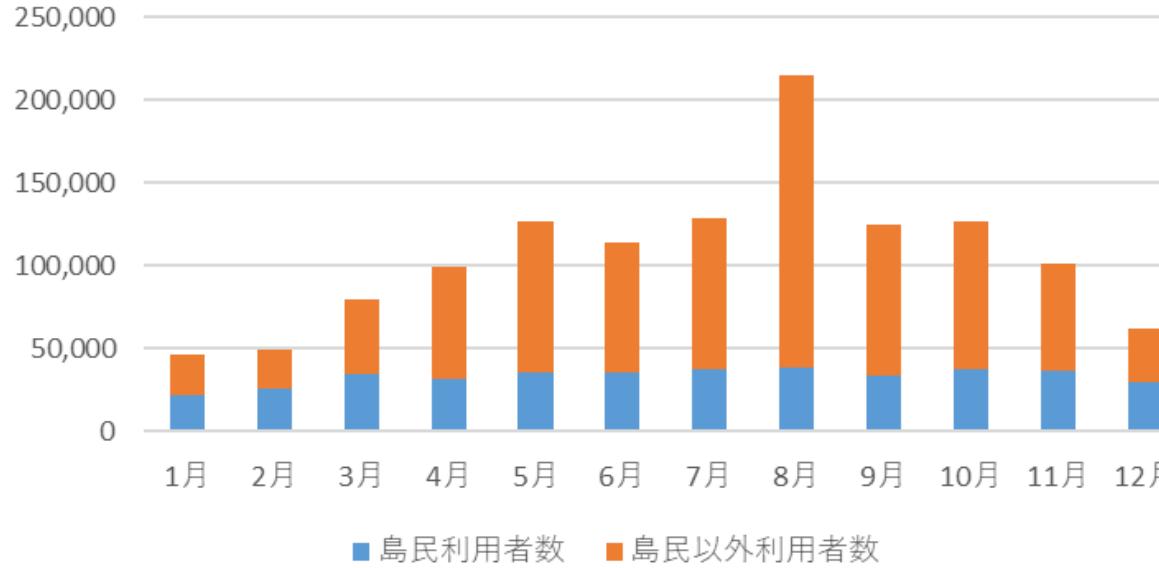
各年度の転出入数の推移



季節で変わる佐渡の暮らし方

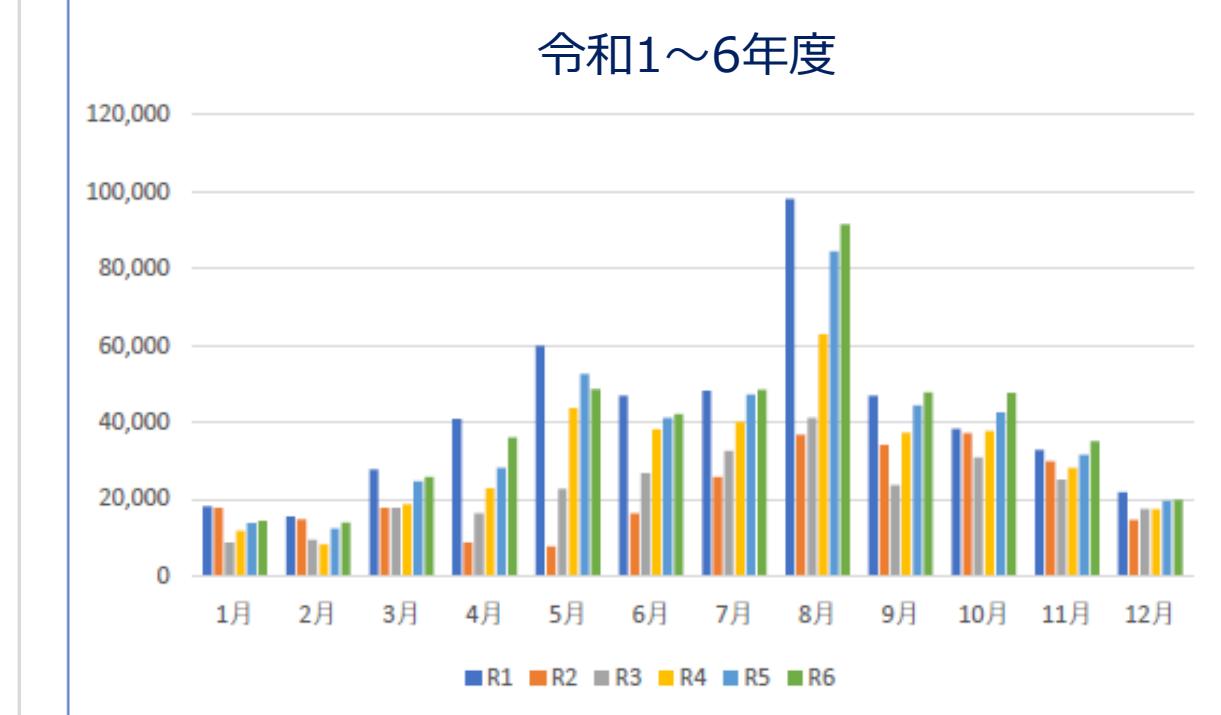
新潟—佐渡航路における月別利用者数

令和6年度



観光における月別入込者数

令和1～6年度



離島・新潟県初！特定居住促進計画の策定と公表

佐渡市特定居住促進計画

令和7年5月15日公表

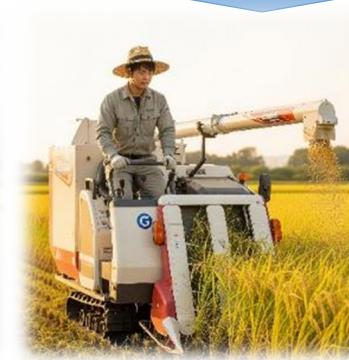
都道府県名	新潟県	市町村名	佐渡市	計画期間	令和7年度～令和11年度
1. 特定居住促進区域					
<p> 都市計画区域 特定居住促進区域</p> <p><特定居住促進区域について></p> <p>■佐渡市における都市計画区域内全域</p> <p>佐渡市都市計画マスターplanの都市拠点に位置付けられているエリアを中心として、都市計画区域内における、移住体験住宅をはじめ、関連施設を中心として、二地域居住等における「暮らし」「なりわい」「コミュニティ」を重点的に構築し、基本方針に示す人材の受入促進と定着化を図る。</p> <p>※ただし、右記に示す赤枠のうち、「土砂災害特別警戒区域」および「地すべり防止区域」「急傾斜地崩壊危険区域」に指定されている箇所は除くものとする。</p> <p>■関連施設</p> <p>本計画の効果を一層高めるために関係人口拡大に資する関連施設においても、保育園留学、島留学、ノマドワーカー等の受入を促進する。</p>	<p>重要伝統的建造群保存地域や離島留学の校区など 佐渡の特徴的な地域を追加するための取り組みを推進</p> <p>The map illustrates the specific areas designated for promotion, including:</p> <ul style="list-style-type: none">1.きょうまち住宅2.かじまう住宅3.ちぐさ住宅4.泉シェアハウス5.木戸沢第三住宅6.大野第二住宅7.はたの住宅AB8.SADO PORT LOUNGE9.アドレスの家:E邸10.佐渡UIターンインフォメーションセンター※アドレスの家:D邸※アドレスの家:G邸※アドレスの家:F邸※はもうり住宅AB				

豊かに暮らしつくりと働く環境とは？

季節を感じながら働き・暮らす
中・長期型二地域居住



～地域の担い手として働き・暮らす環境～



年間をとおした柔軟な働き方による
短期型二地域居住



～ライフスタイルに合わせた働き方～



リモートワーク、副業・複業、地域行事参加など

【応募主体】佐渡二地域居住推進コンソーシアム【佐渡市、（一社）佐渡共生推進機構、佐渡汽船（株）】

【事業概要】離島における二地域居住を核としたエリア再生計画と離島航路運賃低廉化モデルの構築

地方と地方の二地域居住を核としたエリア再生計画の策定

夏 summer



佐渡の繁忙期

冬 winter



県内他地域の繁忙期

「夏」における県内他地域の事業拠点の整備・運営

「冬」における佐渡の事業拠点の整備・運営

すぐに住める
レジデンス

飲食店としても
事業展開可能な店舗等

地元事業者等
とのコミュニティ
と交流促進

二地域居住の受入促進のためのすぐ住める拠点

- ・ 佐渡市が空き家を借上げ、4組利用可能なシェアハウスに改修。
- ・ 移住希望者のみならず、ワーキングホリデーや二地域居住者も活用でき関係人口の拡大を図るため、宿泊事業を営むとともに、コミュニティ形成のノウハウを持った市内事業者に転貸し、**【デュアルベースnido】**としてOpen！
- ・ **すぐ住める拠点整備を民間と連携し推進するため、平成以降建築空き家の掘り起こしを実施。**



特定地域づくり事業協同組合における二地域居住による派遣

- 【佐渡市複業協同組合 トキコネクト】が2024年7月17日に新潟県知事から認定を受ける。
- 特定地域づくり事業協同組合における広域的な**新たな派遣**の仕組みを提案。





第2のふるさとづくり～3つの留学による関係人口拡大～



2園での保育園留学



2校の小中学校による島留学



3校の高校による 地域みらい留学



そのすべてが君を強くする。

泣いて、笑って、島と生きた



島内3校で県外生募集中!
佐渡高校、佐渡総合高校、はくち羽茂高校

1期生求む

Sado Island 新潟県佐渡市は、今年度より地域にみらい留学「翁留・通学推進事業」として新潟県の受け入れ開始し、新潟県立羽衣高等学校等で、現在生の受け入れを実現しております。
今年度より新たに、新潟県立佐渡高等学校、新潟県立佐渡総合高等学校でも実施を開始し、島内へ移転する生徒の受け入れをお待ちしております。

選べる島 佐渡島

佐渡の自然と文化を活かし
多様な人材が活躍し交流する島へ！